

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市今泉運動場
2	指定管理者	陽光セントラル三井物産F 共同事業体
3	指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 99,188人 (前年度比93.9%) 前年度 105,609人
		《事業》 スポーツ教室 10講座 実績人員 557名 (スイミング教室、テニス教室、ヨガ教室、いきいき健康元気教室)
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 60,775千円 (59,610千円) ()は前年度決算額 ・ その他市が負担した費用 347千円 (469千円)
		《収入》 ・ 使用料収入 16,130千円 (16,954千円) ・ その他収入 77千円 (63千円)
6	利用者の声	《実施状況》 平成29年11月15日から平成29年12月6日までスポーツ施設利用者アンケートを実施した。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。 また、市民スポーツ活動の推進についての取り組みがなされている。	S
II	施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透は概ね図られている。	S
III	施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。 また、利用者に対するごみ分別の呼びかけや職員による資源の再利用等、新・仙台市環境行動計画に基づく取り組みが積極的に行われている。	S
IV	サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、平成29年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 利用者からの要望や苦情への対応も、積極的かつ迅速に行われ、職員全体でサービス向上に努めている。	S
V	施設固有の基準	利用者数に関しては、プールの利用者は増加したものの、野球場については、天候不良及び震災以降閉鎖していた市内の他施設が復旧した影響で、利用者が減少したため、全体として目標数を下回った。 しかし、協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等、多世代向けの多様な自主事業を行っており、地域のスポーツ振興に寄与したと言える。 また、プールの運営については利用者の安全性確保がなされている。	C

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（陽光セントラル三井物産F共同事業体）による自己評価》
<p>指定管理者構成企業を一部リニューアルした新体制の2年目となる平成29年度は、これまでの指定管理期間3期のなかで培ったノウハウと新体制下での新たな取組みの実施により施設の魅力を最大限に引き出し、利用者満足度の向上を実現すべくスタッフ一丸となり努力いたしました。前年度から継続して実施しているお客様からの要望及び意見等を大切に、広く受け取る為の「利用者ボイス」の設置、職員への定期的な各種研修の実施による高品質なサービスの提供に努め、また危機管理に関しては大規模な震災を想定した防災訓練、施設内での事故発生を想定した救命訓練等を定期的実施し不測の事態に備える事で安全に利用いただける施設環境づくりに努めました。</p> <p>施設維持管理面においては、日常点検チェックシートを用いた点検を徹底し、故障や事故等につながる不具合の早期発見と予防修繕を実施し、老朽化している施設の長寿命化に配慮した管理運営を心がけました。常時稼働している設備機器の運転状況を定期的に点検し、発見された不具合に対しては軽微なうちに修繕を実施することにより、不具合が進行しないように配慮いたしました。適切な水質管理が出来るようプール水質維持の要である循環ろ過装置のろ材交換を実施したほか、中規模修繕として施設の更衣室及びトイレの内装更新などを実施し、より安全で快適な利用環境の整備に注力してまいりました。また、利用者満足度の向上を目的とし、前年度の使用料に関する報奨金により水着専用脱水機、庭球場ベンチなど利用者の利便に供する物品を購入設置いたしました。前年度に引き続き、地域のニーズに対応する取組みとして市内小中学校の夏休み期間中にプールの供用開始時間を通常の10時から1時間早めて9時からとし、好評でした。</p> <p>自主事業においては、温水プールを利用した児童・成人スイミングスクールをはじめ、庭球場での児童・成人テニススクール、休憩所でのヨガ教室などの10教室を557名を対象に実施いたしました。新聞等の折り込み広告や市政だよりなどの媒体への掲載、体験教室の常時受け入れなど広報・募集に努め、特にプールで実施したものが好評をいただきました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の管理面については、設備の定期点検等を適切に行い、協定書に基づいて確実に実行されており、その他にも、利用者の安心・安全・快適性の目線に立ち、施設で対応可能な範囲での軽易な修繕を積極的に行うなど、早急な処置を行っていることも評価できる。</p> <p>運営面については、児童向けの教室を中心に各種事業を提供しているほか、利用者需要に応えた夏期のプール供用時間の延長等利用者増に向け積極的に事業展開を行っている。</p> <p>利用者数については、天候不良と震災以降閉鎖していた市内の野球場が復旧した影響で、野球場の利用者が減少したため、全体として目標数を下回ったものの、様々な自主事業を実施し、プールの利用者は増加している等、地域のスポーツ振興に寄与していたと言える。</p> <p>今後も利用者増と市民のスポーツ振興・普及のため、指定管理者としてのこれまでのきめ細かな管理運営実績や利用者のニーズを積極的に取り入れた効果的な事業展開を期待したい。</p>	A

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課